

平成 28 年度 2 月補正予算（その 2）案の概要

「未来への投資を実現する経済対策」としての国の「平成 28 年度補正予算（第 2 号）」に対応し、未来への投資の実現につながる先導的な施設整備等に積極的に取り組むため、補正予算措置を講ずる。

1 歳入・歳出補正予算案の概要

(1) 会計別予算額

(単位: 億円、%)

会計別	前回までの 累計額	2 月補正予算 (その 2)	2 月現計予算額	(参考) 28年度 2 現 / 27年度 2 現
一般会計	19,909.57	5.69	19,915.27	101.0
特別会計	12,296.74	-	12,296.74	92.8
企業会計	1,087.93	-	1,087.93	95.4
計	33,294.25	5.69	33,299.95	97.6

(注) 計数は、表示単位未満切り捨てのため、符合しないことがある。

(2) 一般会計の財源内訳

(単位: 億円)

会計別	前回までの 累計額	2 月補正予算 (その 2)	2 月現計予算額
地方交付税	1,039.08	1.00	1,040.09
国庫支出金	1,773.40	2.81	1,776.22
県債	2,258.62	1.87	2,260.49
その他	14,838.45	-	14,838.45
計	19,909.57	5.69	19,915.27

(注) 計数は、表示単位未満切り捨てのため、符合しないことがある。

2 補正予算案の内容

地方創生拠点整備交付金活用事業

国の「地方創生拠点整備交付金」を活用し、次の事業を実施する。

新・ 宮ヶ瀬湖周辺地域施設整備費 6,900 万円

宮ヶ瀬湖周辺地域において観光を通じた地域活性化を推進するため、子どもから大人まで多くの人が自然の中で楽しみながら、体力も向上できるアクティビティ施設を、地域の賑わい創出拠点として整備する。

新 ・ 農業技術センタースマート農業促進事業費 2億 600万円

分散した小規模温室を集中的に自動制御し、農作業の省力化や農作物の高品質化等を可能とする環境制御技術の開発・普及を促進するため、農業技術センター(平塚市上吉沢)にICT温室及び温室群の環境制御システムを整備する。

[環境農政局農政部農政課長 電話 045-210-4401]

新 ・ 畜産技術センター施設整備費 9,500万円

都市における環境に配慮した効率的な肉豚の生産体制を実証するため、畜産技術センター(海老名市本郷)に生産性の高い飼養管理技術や施設の脱臭技術等の研究を行う環境制御型の養豚施設を整備する。

[環境農政局農政部畜産課長 電話 045-210-4500]

新 ・ 産業技術センター試験研究拠点整備費 1億9,980万円

今後急速な普及が見込まれるIoT関連機器、生活支援ロボット、医療用電子機器等の開発支援を行うため、産業技術センター(海老名市下今泉)に評価試験等を実施する施設等を整備する。

[産業労働局産業部産業振興課長 電話 045-210-5630]

問合せ先

神奈川県総務局財政部財政課

課長 中谷 電話 045-210-2250

課長代理(予算調整担当) 黒岩 電話 045-210-2252